

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【蓮の花】

写真提供：櫻井 龍太君

会長：石垣 善康 副会長：青島 彰 幹事：酒向 謙次 副幹事：大塚 博巳

第1866回

<ソング>君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 竹田勲君



【2010-2011年度 RIテーマ】
地域を育み
大陸をつなぐ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
レイ・クリンギンズミス

会長報告

石垣 善康君

本日は第一例会です。松葉クラブ広報担当リーダーより、ロータリーの友のレクチャーがあります。後ほど、宜しくお願いいいたします。

改めてロータリーの友7月号を読んでみました。ロータリーに関する記事はもちろんですが、趣味の事、又大変面白かったのは、成功の法則 松下幸之助はなぜ成功したのか

今、厳しい経済環境におかれ経営に携わる者としても大変興味深く読む事が出来ました。そのなかで、目に付いた箇所は、松下幸之助氏は、外出のときには、必ず松下電器のバッジとロータリーバッジをつけていったとのこと。この事は、ロータリー精神と会社経営が合致していると理解されたのです。成功の要因は9つありますので、読んで頂ければと思います。

それとは別に、松下様の経営に対する基本的な考えは、自分たちの会社の利益だけでなく、社会に奉仕 多くの人に奉仕 地域社会に奉仕することが、会社の繁栄につながるという事です。同じロータリアンとして、誇りと勇気がでる考え方だと思います。

このようにロータリーに関する事から、趣味、経営の事まで記載されています。皆様もぜひ愛読ください。

ロータリアンの数少ない義務が3つあります。会費を納めること。例会に出席する事。ロータリーの友を読む事です。(近頃は、この3件にプラスして、ロータリー活動に積極的に参加する事。新会員を入会させる事。がいられています)

座右の書として、会社やご自宅でお読みください。

次週の例会は、小杉苑様での最後の例会となります。ぜひご出席をお願いいたします。そして3週目はお休み、8月25日は納涼例会が静岡のホテルセンチュリーで開かれるようです。聞くところによりますます豪華ディナーだそうです。配偶者の方共々ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

24節季では、8月7日は立秋となっております。今年は、まさに暦上の立秋 くれぐれも健康に留意され、この夏を乗り切られますようお願いし、会長報告といたします。

理事会報告

酒向 謙次君

- 2009～2010 年度(前年度)一般会計決算報告・承認について決算報告がなされ、承認されました
- 8月・9月のプログラムについて
8月・9月のプログラムが承認されました
9月1日の早朝例会は、会場の都合につき通常例会を変更したプログラムです
- 小川文学碑建立の為の寄付について
10,000 円を寄付することが承認されました
- 藤枝明誠高校スポーツ全国大会出場の協賛金について
10,000 円を協賛することが承認されました
- 納涼例会について
納涼夜間例会が承認されました(8/25 ホテルセンチュリー静岡)
- 新会員推薦について
新会員 江崎晴城様の推薦書が提出され承認さ

れました

● その他

小杉苑落成記念として、生花を贈ることが承認されました。

小杉苑内のロッカーの移設について連絡・・・ロッカー内を整理し青島倉庫に移動する(8/11)

幹事報告

酒向 謙次君

- 平成22年 藤枝市社会福祉協議会 会員加入の願書が届いております。
- 第36回藤枝ロータリー旗争奪少年剣道大会のご案内が届いております。
- ロータリー囲碁同好会より「第9回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いております。
- ガバナー月信8月号が、ガバナー事務所より届いております。
- ロータリーの友8月号が届いております。

出席報告

河井 宏文君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
33 / 42 78.57%	31 / 41. 75.61%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

石割君 酒井君 鈴木邦君 鈴木勝君
板倉君 島村君 鈴木舜君 仲田晃君 水野君

(2)メイクアップ者

島村 武慶君(藤枝南) 松葉 義之君(藤枝南)
青島 克郎君(静岡西・静岡北)
後藤 功君(静岡西・静岡北)

スマイルBOX

竹田 勲君

- 8月2日、会員誕生祝有難う 杉浦 良一君
- 誕生祝、有難うございました。50才台最後の年です。 酒向 謙次君
- お祝いをありがとうございます。46才になります。仕事にゴルフにロータリーをがんばります。宜しく願います。 大塚 高弘君
- 誕生日が8月31日ですので気分が乗りませんが、夫人誕生祝ありがとうございました。

竹田 勲君

スマイル累計額 57,000円

委員会報告

『健康ひとくちメモ』

熱中症の初期症状は、軽いめまい、ふらつきから始まります。散歩中の下肢のつる感じも要注意です。早目に涼しい所に移動して、充分、水分を補給して下さい。スポーツ飲料(ポカリスエット、OS-ワンなど)も有用です。

頭痛や吐き気、嘔吐などは進行した症状です。全身のけいれんや意識障害は最も危険な状態です。

いずれにせよ、高齢の方は、暑い時季は無理せず早目の対処が肝要です。

2010年度冠講座について

静岡産業大学

情報学部教授
小谷内 郁宏様
田畑 和彦様



三年間の推移と対策(第1サイクル)

- 2008年度(天野)登録数27人
初年度
(学)受講者数が少ない。
(講)話し方の不慣れ、資料不十分
- 2009年度(田畑)登録数100人
受講者数は大きく伸びる。

<本年度の対策>

アジアビジネスコースとの連携

(講)テーマの認識

ロータリー精神と企業活動

(学)広報の徹底

問題点

- (学)受講態度悪し。私語と居眠り
- (講)時間が伸びる。話が散漫な場合があり。

- 2010年度(小谷内)登録数112人
受講者数確保

<本年度の対策>

(講)大テーマのみならず、小テーマの作成。

時間厳守

(学)広報の継続 毎回、講義レポート提出

(集中力、書く、出欠管理、講師へのフィードバック)

問題点

(学)受講態度は多少改善したが、まだまだ。質問力なし。

(講)講義にばらつき、受講者学生の趣味・関心、能力への理解が必要。

ロータリー講座の長所と短所

(長所)多分野の業種の方の話が聞ける。

(短所)他講座に比べて、一貫性のある企業研究という感じがしない。達成感がない。

次の三年間の対策と提言(第2サイクル)

今年度後期より、「シャンソン化粧品」(木)と「いちまる」(火)が参入。競争激化。来年度は今年度と同じ時間帯。これまで、アジアビジネスコースとの関連で、学生に受講を推奨してきたが、来年度からはコース改編があり、コース選択必修科目からもはずれる。

地域学(しずおか学)コースとの関連で広報。(地元企業の理解)いちまる、静岡銀行、中外製薬、SBS情報システム、電通、シャンソン、藤枝市役所

第2サイクルでは、三年間の経験をもとに、第1サイクルと違った講義内容と講義の方法の工夫が必要。できれば、12人の講師がテーマと教授方法に共通理解をもった楽しい講座。

例:演習、実演を積極的に取り入れる。

受講者数は、ウラ講座に何があるか、今年度の学生の口コミで大きく変わる。半減する可能性もあり。

テーブルメイトA担当卓話 後藤 功君

クラブ訪問に思う



静岡クラブ 7/5

例会場 葵タワー4階 会員数88名

天井の高い、奥行きのある例会場、すでに入って

右側の左には5人の会員が席に就いている。その中の二人は会長、幹事さんである。早速ご挨拶をし、私たちは演題の右側の席に案内された。会場を見渡すと、各テーブルに委員会のネームが立ててある、委員会ごとの席であり、3か月ごとに席変えがあるとのこと。年度始めであり、何かと相談するには都合がよい。例会がはじまり、副幹事が議事を進行するようです。前席に座っていたのは出席委員会、スマイル委員会のメンバーのようでした。報告の度に前に出てくるのでは広い例会場では不都合のようでこうした対応をしているのだろうと勝手に解釈をする。お祝いも発表だけで受け取りはない、これも当然だろうと感じる。二回目の訪問の時、前年度の100%出席の発表があり、驚いたことに何と該当者は40名である。何と45%である。この辺りに75年の歴史とロータリーへのこだわりというか思いの差を強く感じざるを得ない。

静岡北クラブ 7/6

例会場 アソシア4階 会員数31名

例会場に入った近くに丸テーブルがあり、そこへご案内いただいた。和やかに雑談しながら今年から昼食時間を12時20分からとし、ゆっくり食事をとってもらうことにしたとの事、12時45分から点鐘する。北クラブでは幹事さんだけが演題の左に座り、会長さんは私たちと同じ演題の前の丸テーブルに就かれた。幹事さん一人奮闘です。議事が進み、スマイルの発表があり女性が丁寧に報告されました。スマイルの数は29通です。驚いたことに、そのほとんどが新しい年度の会長、幹事へのエールでした。7/6は北クラブにとって、第一回目の例会でした。会員全員で新年度の会長、幹事を盛り上げる・素晴らしい、魅力的なクラブでした。

焼津クラブ 7/8

例会場 鯉節会館2階 会員数57名

螺旋階段を上がった左が例会場です。広い、明るい会場です。壁にはバナーが掲げられ、創立以来使用されていると思われるクラブのテーマが立て掛けられておりました。「すべての奉仕は例会出席から生まれる」焼津クラブではまず、例会出席で

ある。そうした思いが伝わります。訪問した私たちも演題を挟んで右側に案内され隣には副会長が座る、又、ソングでは女性の弾くオルガンにあわせ歌うのである。新年度第二例会日は創立記念日となるようです。そうしたことから50年ほど前にヒットした歌「アカシヤの雨がやむ時」西田幸子の歌をロータリーソングの後、全員で歌いました。焼津クラブでは全員が厚い歌集をそれぞれが持っています。例会ごとにロータリーソングとは別に歌っているようです。また、当日は前年度会計報告、今年度の予算の承認が諮られました。歴史を感じさせる丁寧なクラブでした。

藤枝南クラブ 7/9

例会場 小杉苑 会員数45名

出席者が多いように感じました、当日はわがクラブから石垣会長、酒向幹事が表敬訪問に見えておりました。

若い方が大勢いらして、ムンムンするパワーを感じさせるクラブである。

焼津南クラブ 7/13

例会場 焼津グランドホテル 会員数47名

駐車場へ車を止め入口に近づくとすでに幹事が待ち受けており、そのまま例会場へご案内いただき、たいへん恐縮した。会議室から例会5分前ということで会場へ入る。焼津クラブと同じように前列の右側に案内される、壁にはパネルがかかり、そこにはR I会長、地区ガバナー、クラブ会長のテーマが書かれている。帰り際も玄関までお送りいただき、補佐の弁、焼津は親も子もないね・・・しっかりしたクラブであると・・・

静岡西クラブ 7/14

例会場 センチュリー 会員数41名

演題の前のテーブルに案内される、そのテーブルにはすでにご年配の方が座られており私たち何かと気遣ってくれる、会長も同じ席に座る。幹事はすでに演題を挟んで左の席に就いている。この辺りは北クラブと同じである。ロータリーソングで驚いた、西クラブには、「静岡西ロータリークラブの歌」があるのだ、天井の中央より右側に歌詞が掲げられている。

2度訪問させているがその都度スマイルを戴き恐

縮する。北クラブと同じように歓迎の思いが伝わってくる。

島田クラブ 8/5

例会場 大井神社宮美殿 会員数49名

クラブ協議会での訪問です、ここでは点鐘のあと、親睦握手がある。テーブルを超えて握手しあうのである。クラブ訪問は結構気も使うけど楽しい。例会終了後ロビーで談笑し、さらに親睦が深まったことを再確認。次回の訪問も楽しみである。お土産ありがとうございます。

榛南クラブ 7/20

スイングビーチ 会員数39名

例会場の席に座るか座らないうちに握手をされる。訪問した者にとって大変心強い、日頃から例会のなかで握手が慣例されている証拠である。当日は100%出席の表彰がなされ、9名が前に並ばれた。写真を撮ったり、賞品をもらったり、その後すぐにスマイルを出したりで演題の周りが大変賑やかである。フレンドリーでいいクラブである。ご丁寧にお土産を戴き恐縮して帰途に就く。

(担当/大塚高君)